

被災地に井戸を掘り「命を守る水を確保……」

国際医療福祉専門学校 七尾校(理事長 宇野弘願)

市原市議会議員 **ますも誠二**

ひ
ま
つ
ぶ
し
ますも誠二 月刊広報誌
Vol.103

穏やかな1年の始まりが、その日の夕方に転しました。恒例の大厩地区の新年会で、私の勤務する救急救命士養成学校の姉妹校である七尾校が被災した事を知り、直ちに緊急対応態勢となりました。最大震度7の地震により大火災も発生しているなど、次々に入る報道に固唾を飲みました。被害が大きかった輪島には、同校の校長や多くの学生が帰省しており、安否が懸念されました。あれから1ヶ月、学校関係者の無事は確認できたものの、被災地では多くの方々が亡くなり、今なお北陸の極寒と大雪の中、電気や水の供給が未だ行き届かない地域もあり、災害慢性期を迎えた今、被災地ではさらに厳しい状況が続きます。

七尾市にある姉妹校では、千葉から生活に必要な物資を大量に運び込み、現在も七尾市内の避難所に配給しています。しかし、千葉からの物資供給にも限りがあり、**私達の学校(宇野弘願理事長)では、ある決断をしたのです。それは井戸の掘削です。**周辺には井戸を掘り当てた実績がない中で、400万円もの費用を投資し、**市民の命の水を確保するため**に大きな賭けに出たのです。即、七尾市に対し井戸掘りの許可申請を作成し提出。許可が下りるまでは様々な困難もありましたが、掘削作業が開始から3日後の1月19日、ついに「命の水」の水源を



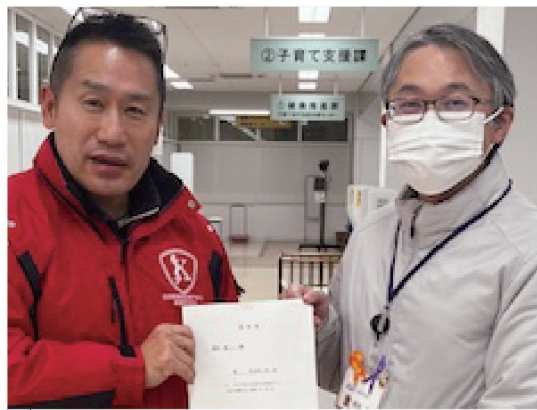
七尾市に井戸(命の水)を整備。



掘り当てたのです。水質検査の結果、飲料水としても使用可能であり、今後は飲料水の他に、温水シャワーを設置し、被災地の癒しの空間として使用する事になっています。



八幡宿駅で1ヶ月間、皆様からお預かりした義援金22万円を七尾市に届けました。



八幡宿駅でお預かりした義援金を七尾市に届けました。



恩師 田中秀治教授(医師)が被災地に全面的な協力をしてくれました。



被災地七尾市議会副議長と避難所支援について協議しました。

いつでも! いつでも! 深夜でも!
24時間365日
市政・救急・緊急相談対応します!
連絡先: 080-1213-7679

市原市政「社会を変えるのはいつの時代も若者だ。」

56歳になった私も、人生の大先輩からはまだまだ赤子と言われます。

とはいえ、おじさんには変わりません。最近こんな事を感じています。「社会の大改革をできるのは恐さを知らない若者にしかできないのではないのか。」と。

全てではありませんが、むしろ、経験を積み、その経験から生まれる恐さこそが、改革の弊害にならているのではないかと感じてしまうのです。

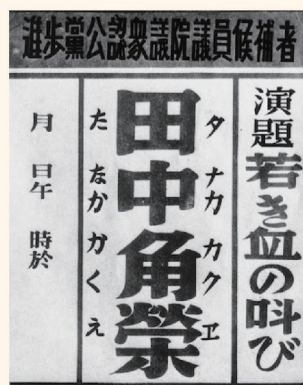
歴史を振り返ると、260年続いた江戸幕府という中央政府を倒し、欧米に肩を並べることを目指し、近代国家を樹立するという、とんでもない革命こそが明治維新だったわけですが、それらの主人公は紛れもない若者です。

吉田松陰に坂本龍馬、薩摩の代表は大久保利通35歳、長州の木戸孝允は32歳、明治維新の中心人物の大半は30代です。

政治と金にまつわる腐敗しきった今の日本において、志

ある血気盛んな若者が集い、政治に積極的に関わって、国政の中心を担うくらいの大胆さがなければ、抜本的な改革はできないと私は思うのです。

政界ではご存じ田中角栄氏も39歳で郵政大臣を任命され、後に大改革を起しています。



27歳、若き田中角栄の血の叫び講演ピラ

経済界を見渡せば、アップル社にアマゾン、京セラにソフトバンク、近年では、楽天やZOZOなど、30代前半の若者が中心となって、時代を大きく動かしてきました。

「世の中を変えたい」と考える**志ある若者はいつの時代もいます。**しかし「自分には能力がない」「自分が選挙で一票を投じて何も変わらない」と大半の若者は答えます。即ち、

The ENDとなるのです。世の中を変えるためには、一朝一夕では事は変わらず、何年もかけて、「例え狂人と言われても、それを気にせず、前に進む志がなければ改革はできず」と吉田松陰も豪語しています。



29歳にして処刑された松陰の志は今も

つまり、物事が変わるか否かは、「規制されているかのようなかかっても貫き、いかにその殻をブチ破るか」なのです。それには、体力も知力も志もあり、血気盛んで、そして**恐さを知らない若者こそが主役**となり得るはず。
私達は、経験という武器をもとに、若者をいかに奮い立たせるかが、この日本を変える大きな源になるのではないのでしょうか。

今月のひまつぶし雑学

小さい頃、よく飲まれたタマゴ酒には医学的作用が隠されていた...

卵の卵白にはリソチウムという殺菌酵素が含まれています。この酵素こそが細菌に効きます。また、リソチウムは炎症防止作用もあるので気管支炎にも有効です。

赤味噌と白味噌の違いは何？

保存が効くことから戦国時代の兵糧として親しまれてきました。赤味噌と白味噌の違いは「大豆を蒸したか、茹でたか」の工程の違いです。大豆にはアミノ酸が多く、加熱すると糖分と結びついて褐色。茹でるとアミノ酸が湯に溶け出して白くなるのです。

湖、沼、池は似てるけど何が違うの？

湖と沼の定義は、まず海とつながっていない事。そして、水深5m以上のものが湖、それ以下のものが沼です。池はそれ以下の面積且つ工作物が加えられているものを言います。

雑学も大切な勉強じゃよ

ますも誠二プロフィール 氏名 増茂 誠二 生年月日 昭和42年12月1日

職業歴 市原市議会議員(市原市地域保健医療協議会副会長) 国士館大学 防災・救助救急総合研究所 嘱託研究員 学校法人 国際医療福祉専門学校 理事長補佐 杏林大学保健学部非常勤講師、千葉市医師会非常勤講師 救急救命士 危機管理士 修士(救急救命学) 国士館大学大学院救急救命システム科修士課程卒業 千葉大学大学院環境生命医学博士課程単位取得満期退学 千葉県パワーリフティング協会会長、市原市剣道連盟顧問(剣道教士七段)

ホームページはこちらから

開催予定日 **2月17日(土)**

場所 **辰巳公民館** 時間 **16:00~18:00**

料金 **子ども100円 大人200円**

予約制となります 連絡先:090-6031-8494(タルミ)

★会食会を始めました! ★なんでも相談はじめました!

だんだん